

化学発光酵素免疫測定法(CLEIA)によるオキシトシン測定 受託開始のお知らせ

オキシトシンには、本来の低分子以外に免疫活性のある物質が高分子分画に存在すること、高分子分画には定量性がないことが報告されております※1)。

本測定法は C-18 ODS メンブランで定量性の有る低分子オキシトシン分画を抽出し、独自の
高感度化学発光系を用いて測定致します。

値付には国際標準品 (NIBSC code:76/575) を用い、信頼性を高めております。是非、ご利用下さい。

※1) Angela Szeto, Philip M. McCabe, Daniel A. Nation, Benjamin A. Tabak, Maria A. Rossetti, Michael E MacCullough, Neil Schneiderman and Armando J. Mendez., Psychosom Med., 73 (5), 393-400 (2011)

必要マトリックス EDTA ヒト血漿

必要血漿量 0.6 mL

測定感度 1.5 pg/mL

測定範囲 1.5~500 pg/mL

(2017年11月)